



全国のよろず支援拠点に「生産性向上支援センター」を開設しました！

中小企業庁は、2026年4月1日より、各都道府県のよろず支援拠点内に「生産性向上支援センター」を開設しました。

同センターは、中小企業・小規模事業者等の生産性向上（特に労働投入量の効率化）に向けて、複数回（計10回程度を想定）・現場訪問型の徹底した伴走支援を行います。

例えば、「残業が減らず、人が定着しない」、「本当は見直したいが、手作業が当たり前になっている」、「忙しさに追われ、改善に手が付けられない」等のお悩みを抱える中小企業・小規模事業者等に対して、徹底して寄り添います。

生産性向上に関する知識・経験豊富な生産性向上支援サポーター等が、中小企業・小規模事業者等の現場の状況に応じた最適な次の一歩を一緒に考えます。

支援内容の一例として、5Sなど作業環境の整備、ムリムラムダの削減など職場改善、作業プロセス改善、デジタル化、自動化、IoT化、AI活用などがあります。

また、同センターの支援を受け、「生産性向上取組計画」と呼ばれる計画を策定することで、2026年夏頃より、省力化投資補助金（一般型）の採択審査において加点措置を受けられるようになる予定です。

人手不足でお困りの中小企業・小規模事業者等の皆様におかれては、積極的に同センターの活用をご検討ください。

※本案内の「生産性向上支援センター」は、中小企業庁が設置する業種横断型の支援窓口であり、**介護事業者を対象に相談対応等を実施する「介護生産性向上総合相談センター」とは別の窓口となります。**

プレスリリース：

<https://www.meti.go.jp/press/2026/04/20260401001/20260401001.html>

概要チラシ：

https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/network/download/yorozu_shien_center.pdf